

【連絡事項】

「全日本オープンパラ卓球選手権大会（肢体の部）」（以下、「本大会」という。）は、JTТА ルールにより実施する。

1. 車いす使用競技者の規則

車いす使用競技者は、JTТА ルールに従ってプレーするものとする。

競技中（プレー中）は、電動機能の使用は不可とする。ただし、卓球台またはベンチまでの移動については、電動機能を使用できる。（JTТА および ITTF 確認済み）
特例として、下記審判長判断事項を認める。

2. 立位競技者の規則

立位競技者は、JTТА ルールに従ってプレーするものとする。

ただし、特例として、下記の審判長判断事項を認める。

■競技上の注意について

出場選手は、ゼッケンを着用すること。

（ア）日本卓球協会登録者は、原則として本年度の指定ゼッケンを着用すること。

（イ）ゼッケンを作成する場合、サイズは 縦 20 c m × 横 25 c m とする。

（ウ）ネームがプリントされているウェアの着用を認めるが、その場合でもゼッケンを着用すること。

■団体戦について

立位（混成）のオーダーは、必ず男女各 1 名以上とする。

オーダーミスの場合は、不戦敗とする。

車いす（混成）のオーダーについては、**制限なし**とする。

■クラス分けについて

本大会出場にあたり、クラス分け判定を受けていない選手も出場を認める。

ただし、全日本パラ卓球選手権大会（肢体の部）においては事前にクラス分け判定を受けておくことが出場条件となるため、まだクラス分け判定を受けていない選手は出来るだけこの機会にクラス分け判定を受けること。